

7月5日(土)、AIFA レフェリーアカデミー2B研修会および合同フィジカルトレーニングを知多市勤労文化会館、松屋地所フレッチフィールド人工芝で行いました。

2B研修会は会議室にて試合映像を用いてディスカッションを行いました。見方によって様々な意見が出る事象を取り上げ、参加者同士で考慮事項を一つ一つ確認しながら、その事象に対する判定を考えました。

後半はフィールドにてクイックネストレーニングとプライオメトリックトレーニングを行いました。試合時おける動き出しの速さと力強さを向上することを目的として実施しました。縦に速く攻撃するチームが増える中、審判員はより速く、プレーに対して適切な距離と角度を保ち続けなければなりません。これに耐えうる体力を維持・向上するためにこのようなトレーニングをかかすことはできません。

審判委員会ではこれから本格的に審判活動をやっていきたい、上級を目指して頑張りたいといった方に対し、各種研修会を開催しています。興味をお持ちの方はお気軽に愛知県サッカー協会にお問い合わせください。

【参加者の感想】

佐々木 翔 2級審判員

今回の座学の研修会では実際の試合の映像を用いて判定についてディスカッションを行いました。

映像ではノーマルスピードの映像とリプレイで流れるスローの映像では見え方が大きく異なるシーンもありました。実際自分たちが現場で判定する際は一瞬の判断が求められるため、正しく判定するには接触がどの部位なのか、接触の強度やスピードはどうだったのかを瞬時に判断できることが大切です。そのためにベストなポジショニングや体の向き、予期予測が大切だと学びました。シーズンが中断期間に入りますが、次の試合に向けいい準備をして臨めるようにしていきます。



最後になりますが、この度の研修会を計画、実施して下さった関係者の方々に感謝申し上げます。

梶野 暖人 3級審判員

私は、初めて合同トレーニングに参加させて頂き各審判員の気持ちの強さやひたむきに取り組む姿勢を肌で感じる事ができました。

フィジカルトレーニングでは、ラダーやミニハードルを使用して、素早い動きをできるようにしたり、パワーを爆発的に発揮できるようにジャンプトレーニングをしたり、試合へと繋がるとても貴重なトレーニングをすることができました。このトレーニングでの成果を試合で発揮できるようにしていきます。

これからもっと上級を目指しこの経験を活かして審判活動をしていきます。このような機会を設けて頂き誠にありがとうございました。

